

マイクロチップ、USB2 と HSIC の同時サポートと低消費電力モードに対応した、世界初のプログラマブルな USB2 コントローラ ハブを発表

先進のバッテリー充電機能と複数のシリアル プロトコルへの I/O ブリッジ機能も搭載し、PC、モバイル機器、ドッキング ステーション、モニタの設計に向けた 7 種のデバイスが登場

2013 年 6 月 4 日[NASDAQ:MCHP] – マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IPソリューションのトッププロバイダであるマイクロチップ テクノロジー社(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下マイクロチップ社)は、本日 [USB2 コントローラ ハブ](#)(UCH2)ラインナップの拡充を発表しました。3 ファミリ 7 製品をラインナップしたこれらの新しいUCH2 デバイスは世界初のプログラマブルなチップで、PCおよびモバイル機器開発者は外付けメモリなしで設定の保存が行えます。また、これらの製品はマイクロチップ社のUCH2として初めてUSB2 とUSB High Speed Interchip (HSIC)を両方ともサポートし、Link Power Management (LPM)等の低消費電力モードによりバッテリー寿命を延長している他、BC1.2、Apple®、SE1、中国電気通信規格等の先進のバッテリー充電モードもサポートし、AC充電器の置き換え用途にも対応します。複数プロトコルでの通信が必要なアプリケーション向けにI²C™、SPI、UART、汎用I/OへのダイレクトI/Oブリッジ機能もサポートしています。さらに、ベンダ固有のメッセージングやFlexConnectによる簡単なポート反転等、複数のオペレーティングシステムの動作に対応できる柔軟性も備えています。

PC 市場は USB3 への移行が進んでいますが、ほとんどの市場予測では少なくとも 2015 年までモバイル機器では USB2 が主流にとどまるという見方です。このように USB3 と USB2 が併存した状況の中、PC およびモバイル機器の開発者は相互運用性を確保しつつ新しい機能の提供とバッテリー寿命の延長を図るという難しい課題に直面しています。マイクロチップ社の新しい UCH2 ファミリ 7 製品は、PC およびモバイル機器メーカーのこうしたニーズに応えるものです。これまでの USB2 コントローラ ハブはバッテリー充電機能に制約があり、また設定情報の保存に外付けメモリを必要としましたが、マイクロチップ社の新しい UCH2 は「クワッドページ」コンフィグレーション OTP フラッシュメモリを内蔵しており、相互運用性の実現と各種カスタマイズ(4 種類の設定情報保存等)が可能です。さらに今回は、設定作業から OTP メモリへの書き込みまで容易に行えるソフトウェア ツールとして、ProTouch Configuration Editor も発表いたしました。

「SMSC ブランドの統合により、マイクロチップ社は USB アーキテクチャのリーダーとなりました。弊社は今後も USB2 と USB3 両方の市場に向けたソリューションに積極的に投資を続けていきます。」とマイクロチップ社 USB およびネットワーク製品部門担当副社長の Mitch Obolsky は述べています。「3 つの製品ファミリで構成されるこれらの USB2 ソリューションは、PC メーカーとタブレット メーカーが抱えている大きな課題を解決します。これらの市場では複数のオペレーティング システムが混在し、長時間のバッテリー動作が強く求められる等、

機器メーカーはかつてない状況に直面しています。プログラマブルである事と消費電力の低さは、弊社がマイクロコントローラ分野でのリーダーであることを示してきた証拠であり、弊社はこの伝統を USB コントローラ ハブアーキテクチャにも継承していく構えです。」

開発サポート

前述のProTouch Configuration Editorソフトウェア ツールは、本日より <http://www.microchip.com/get/2M4E>にて無償ダウンロード提供を開始いたします。このツールには ProLinkプログラミング ソフトウェアがバンドルされています。また、今回同時に発表したUSB2534 評価用ボード (製品番号: EVB-USB2534)も、本日より [microchipDIRECT](http://www.microchip.com/get/6FJ3)で販売を開始いたします。このボードは、メインストリームのUSB2 アプリケーションに向けて 3 製品をラインナップした新しいUSB253X UCH2 ファミリベースのUSB充電回路の開発をサポートします。

在庫/供給状況

メインストリーム USB アプリケーションに向けた USB-IF 認証済みの USB2532-1080AEN、USB2533-1080AEN、USB2534-1080AEN UCH2 ファミリは、本日より 36 ピン QFN パッケージでサンプル出荷と 10,000 個単位の量産出荷を開始いたします。HSIC 接続および I/O ブリッジング USB アプリケーションに向けた USB4624-1080HN および USB4604-1080HN UCH2 ファミリは、本日より 48 ピン QFN パッケージでサンプル出荷と 10,000 個単位の量産出荷を開始いたします。モバイル USB アプリケーションに向けた USB3813-1080XY および USB3613-1080XY UCH2 ファミリは、本日より 30 ピン WLCSP パッケージでサンプル出荷を開始し、7 月に 10,000 個単位の量産出荷を開始予定です。

詳細は、マイクロチップ社または正規販売代理店にお問い合わせ頂くか、マイクロチップ社のウェブサイト(<http://www.microchip.com/get/6FJ3>)をご覧ください。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、[microchipDIRECT](http://www.microchip.com/get/6FJ3)のウェブサイトにアクセスするか、マイクロチップ社の正規販売代理店にご連絡ください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- デバイスの写真:<http://www.microchip.com/get/7G11>
- ブロック図:<http://www.microchip.com/get/QCU0>
- 評価用ボードの写真:<http://www.microchip.com/get/TC9X>
- ProTouchのスクリーン キャプチャ:<http://www.microchip.com/get/31PH>

マイクロチップ社の最新情報をぜひフォローしてください。

- マイクロチップ社製品ニュースのRSSフィード:<http://www.microchip.com/get/9JLR>
- Twitter: <http://www.microchip.com/get/5D4S>

Microchip introduces world's first programmable USB2 Controller Hubs
3 – 3 – 3 – 3

- Facebook: <http://www.microchip.com/get/64SM>
- YouTube: <http://www.microchip.com/get/FK49>

マイクロチップ テクノロジー社について

マイクロチップ テクノロジー社(NASDAQ: MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IPソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションにおいて、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。マイクロチップ社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細については、マイクロチップ社のウェブサイト (<http://www.microchip.com/get/DTT2>)をご覧ください。

###

Note: マイクロチップ社の名称とロゴは、アメリカ合衆国および他の国におけるマイクロチップ テクノロジー社の登録商標です。その他本書に記載されている商標は、各社に帰属します。

タグ/キーワード:[USB2](#)、[HSIC](#)、[プログラマブル ハブ](#)、[LPM](#)、[Link Power Management](#)

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (マイクロチップ社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

山神、高田 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: k-yamagami@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 山神もしくは高田まで電話 (03) 3571 5236 またはメール k-yamagami@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。